

当院に入院／通院中の患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名]

日本に於ける COVID-19 患者での血栓症・抗凝固療法の診療実態を明らかにする研究

[研究責任者名・所属]

辻野 一三・呼吸器内科

[研究代表機関名・研究代表者名・所属]

福島第一病院・小川 智弘・心臓血管病センター心臓血管外科部長

[共同研究機関名・研究責任者名]

丸山優貴	愛知医科大学病院
佐戸川弘之	福島県立医科大学
西本裕二	兵庫県立尼崎総合医療センター
坂下英樹	関西医科大学総合医療センター
中田弘子	横須賀市立うわまち病院
奥野善教	京都大学医学部附属病院
山下侑吾	京都大学医学部附属病院
荻原義人	三重大学医学部附属病院
谷地織	JCHO東京新宿メディカルセンター
孟真	横浜南共済病院
戸谷直樹	東京慈恵会医科大学附属柏病院
新垣正美	市立函館病院
池田聡司	長崎大学病院
山本尚人	浜松医療センター
相川志都	筑波メディカルセンター病院
山田典一	桑名市総合医療センター
池田長生	東邦大学医療センター大橋病院
林浩也	大阪市立大学医学部附属病院
石黒眞吾	松江赤十字病院
岩田英理子	JCHO南海医療センター
梅津道久	気仙沼市立病院/東北大学病院
近藤朱音	四国こどもとおとなの医療センター

[研究の目的]

新型コロナウイルス感染症では、血栓症と呼ばれる血の塊が体内に出来る病態の危険性が高いと言われておりますが、日本でのその実態や最適な管理方法は不明な点があります。

今回、それらを調査・評価する事を目的とし、日本での同病態に対する一番良い治療方針が明らかになる意義があります。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2021年4月1日から2021年9月30日までに、新型コロナウイルス感染症と診断され入院された患者さん

○利用するカルテ情報

カルテ情報：入院時の患者年齢・性別・体重・身長、入院日および退院日、入院中の抗凝固療法の詳細、D-dimer値（採血検査）、入院時および入院後のCOVID-19の重症度（酸素投与・人工呼吸器・ECMO）、入院後の画像検査の有無、入院中の血栓症・大出血・生死の有無）

上記のカルテ情報を、データ解析のために、本研究のデータセンターである京都大学医学部附属病院循環器内科に電子的配信により送付します。

[研究実施期間]

実施許可日～2022年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北14条西5丁目

北海道大学病院呼吸器内科 担当医師 辻野一三

電話 011-706-5752